

科目名	韓国語 1							教職	
科目区分	外国語	履修区分	選択	配当年次	2	単位数	2	開講区分	前期
教員名	賈 惠京 (非常勤)								
授業の概要	<p>キーワード： 国際感覚涵養、コミュニケーション能力向上、向学心啓発</p> <p>韓国語の「書く」・「読む」・「聞く」・「話す」といった学習事項に重点をおいて、教科書（参考資料）に沿って授業を進める。豊かな母音や子音を用いて書き方・読み方の練習をはじめとし、初級文法と文型を学習する。また、韓国の諺を通して文化、歴史、思想、風俗習慣にも触れていく。</p>								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハングルの成り立ちを理解したうえ、書き方や読み方を習得し、基礎文法を活用して簡単な会話や文章が出来るように学習する。 2. 韓国の歳時風俗や社会事情、韓国人の思考特性や生活習慣などを「今日のことば」と結びつけて講述し、学生の好奇心と向学心を持続させると共に物事のグローバル的な考え方を養う。 3. 韓国語を通して、コミュニケーション能力を養う。 								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハングルの概要 2. 文字と発音（母音） 3. 文字と発音（子音） 4. 文字と発音（子音） 5. 文字と発音（濃音） 6. 文字と発音（合成母音） 7. 文字と発音（終声） 8. 発音のルール 1 9. 発音のルール 2、中間試験 10. 今日のことば、練習、会話、文型（早口言葉） 11. 今日のことば、練習、会話、文型（数詞） 12. 今日のことば、練習、会話、文型（指定詞の丁寧形） 13. 今日のことば、練習、会話、文型（助詞及び曜日） 14. 今日のことば、練習、会話、文型（丁寧形の種類） 15. 総合復習、小テスト（インタビュー） 16. 定期試験 								
評価方法	<p>毎回学習したハンガルの読み方・書き方を正確に修得し、日常会話（今日のことば・挨拶ことば）を駆使出来るかを評価する。</p> <p>小テスト（15%）＋中間試験（25%）＋定期試験（60%）</p>								
講義外での学習	<p>復習と予習で宿題が発表出来るようにして（書き、読み、会話、翻訳）、次回に提出する。付属のCDを利用し、繰り返し音読を行い正しい発音や会話を身につける。講義で取り扱っている歌は随時聴いて歌えるように覚える。韓国ドラマを視聴し、言葉や文化をより身近に感じる。韓国人との交流に積極的に参加し、会話力の向上に努める。</p>								
履修上の注意事項	<p>人数制限あり。</p> <p>講義中の答え合わせの間違いを完璧に理解し、理解できないところは質問する。日本語にない子音母音を正確に理解・駆使できるよう、発声器官の形をはっきり動かし、大きく声を出す。単語をたくさん覚え、学んだ文型をしっかりと理解しておく。講義最後の質問に的確に答えられるよう、講義に専念する。「継続は力になる」ということばを肝に銘じて、休まず積極的かつ意欲的に講義を受け、韓国のことばや文化を楽しむ。</p> <p>※先修科目： 無し</p>								
教材	<p>◆教科書： 吉本一・中島仁・石賢敬・曹喜澈 著「みんなの韓国語 1」（白帝社）</p> <p>◆参考書： 賈惠京著「改訂版日韓類似ことわざ辞典」（白帝社）</p>								